

市町村名	倉吉市
取組の名称	「親子で学ぶ食の教室」
1 ねらい	倉吉市立学校給食センターにおいて親子で一緒に学習したり学校給食を食べたりすることを通して、食の大切さを学び学校給食への理解を深める。
2 日時	令和2年8月から令和2年11月（午前10時から午後1時まで）
3 場所	倉吉市立学校給食センター 会議室
4 対象	市内小学校13校の1年生児童（教職員含む）とその保護者（各学校学級毎に実施） ※13校中5校実施（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、人数制限を設けたため）
5 内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学校給食センターの見学（給食調理の様子） (2) 学校給食ビデオの視聴 (3) 学校給食クイズ (4) 食に関する学習「3つのなかまをそろえて食べよう！」 (5) 学校給食試食（準備・会食・後片付け） (6) 調理員さんにインタビュー
6 成果と課題	<p>倉吉市教育委員会の食育推進事業として、平成20年度から継続している「親子で学ぶ食の教室」。参加した保護者からは、「給食センターの職員の皆さんをはじめ、食材を生産して下さる地域の皆さんの協力によって、おいしい健康的な給食が提供され、子どもたちの健康と成長を見守っていただいていると感じた。」など肯定的な意見がいただけた。この取組により、栄養管理や衛生管理といった調理現場の様子、食物アレルギーへの対応はもとより地産地消など学校給食を通じた食の取組を直接保護者に発信していくことは、家庭や地域との連携においても、とても有意義であると考え。</p> <p>今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、例年どおりとすることは難しく、実施に向けて協議し、開催期間、入室の人数制限を設けるなどの感染防止策を講じた上で実施した。新しい生活様式になるなど、時代にあわせて臨機応変に対応していくことが求められている。また、参加の希望がある中、制限のため実施できなかった学校へのフォローも世情をみながら考えていきたい。</p> <p>このような中ではあるが、児童保護者の安全を最優先に考え、子どもたちの食に対する理解や望ましい食習慣の定着につながるよう「親子で学ぶ食の教室」の継続、充実に努めていきたい。</p>



今日の給食も、赤・黄・緑3つのなかまがそろっていますね。



【質問】
「仕事をしていてうれしかったことは何ですか？」
【回答】
「おかずの食缶が空っぽでかえってきた時がうれしいです。」

【調理員さんからみなさんへ】
「今日はふだん会うことのできないみなさんに会えてうれしいです。おいしく作るのでこれからもしっかりと食べてください。」